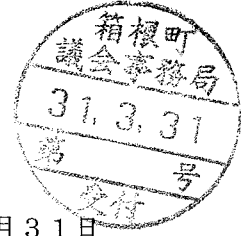


別記様式（第9条関係）

平成31年3月31日



箱根町議会議長 様

(会派名・経理責任者)

又は(議員名) 勝俣 公好



政務活動費に係る収入及び支出の報告書

条例第9条の規定に基づき、次のとおり平成30年度政務活動費収支報告書及び領収書類を提出します。

1 収入

政務活動費 120,000円

2 支出

科目	支出額(円)	備考
調査研究及び研修費	93,410円	○石川県金沢市 ○京都市
資料作成及び購入費	3,024円	議員必携
広報・広聴費	0円	
要請陳情等活動費	12,140円	国会議員への要望活動
会議費	0円	
事務費	0円	
その他の経費	0円	
合計	108,574円	

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3 領収書類 別添

4 残額 11,426円

研修等結果報告書

実施年月日	平成 30 年 10 月 28 日（日）～29 日（月）
場所（対象）	石川県金沢市
目的（内容）	宿泊税導入予定の先進地として目的から徴収に至るまでの計画について
参加者	勝俣公好、緑風クラブ（勝俣剛一、小川鶴雄、川口延明）
結果（所見）	<p>箱根町においては財政状況が厳しい中、現在は固定資産税の超過課税を実施しているが、今後更なる財源不足が見込まれることから、宿泊税の導入等についても検討がなされている。そこで、今後の議員活動に活かすため、平成 31 年 4 月より宿泊税を導入する金沢市を視察することとした。</p> <p>金沢市においては、金沢経済同友会や議会からの提案を受け検討を始めた経緯があり、中小事業者からの難色もあったようだが、比較的スムーズに導入が進められたようだ。</p> <p>観光立町である当町にとっても宿泊税は貴重な財源になると期待できるため早急に進めてもらいたい、導入にあたっては様々な課題等があることから、宿泊事業者との協議等、十分行う必要があると感じました。また、平成 31 年度予算での宿泊税の活用について調べたが、当町で実施した際の充当先等についても調査研究する必要があると感じました。</p> <p>○視察対応職員 都市政策局企画調整課課長補佐、税務課主査、 議会事務局議事調査課課長、主査</p> <p>○金沢市における導入の経緯 平成 28 年 11 月 金沢経済同友会と市長との意見交換会の中で、金沢らしい宿泊税の導入について提案があり、同年 12 月議会の一般質問においても市長に対し提案があったとのこと。</p> <p>金沢市では、市民生活と調和した持続可能な観光振興を図るため、歴史、伝統、文化など固有の魅力を磨き高めるとともに、市民生活への影響を緩和し、住む人、訪れる人の双方にとって魅力的なまちづくりに繋がる仕組みとして宿泊税導入の検討を始めた。</p> <p>平成 29 年 5 月には、北陸新幹線開業による影響検証会議を立ち上げ、市内プロジェクトにおいて検討を開始し、11 月には「観光の振興が、住む人、訪れる人の双方にとって、魅力的なまちづくりにつながる仕組みを構築するためにも、宿泊税の導入については、全ての宿泊施設利用者を対象とする京都市の制度を基本に、早急に検討する必要がある」とする報告がなされた。その後、平成 30 年 3 月には条例が可決、6 月には総務大臣の同意が得られ、10 月事務説明会、そして</p>

	<p>平成 31 年 4 月から条例施行となる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 使途 <ul style="list-style-type: none"> ① まちの個性に磨きをかける歴史・伝統・文化の振興 ② 観光客の受入れ環境の充実 ③ 市民生活と調和した持続可能な観光の振興 ● 税率 <ul style="list-style-type: none"> 20,000 円未満 200 円 20,000 円以上 500 円 ● 金沢市における宿泊税見込み 初年度 6 億 6,000 万円、平年度は 7 億 2,000 万円 ● 宿泊事業者の事務煩雑を避けるため、修学旅行生からも徴収する。 ● 宿泊事業者への事務取扱手数料として、2.5%から 3%の交付金を考えている。 ● 税率では、ほとんどの事業者が 20,000 円未満の税 200 円に該当する。 <p>その他視察</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 金沢城公園、兼六園、金沢 21 世紀美術館 北陸新幹線開業から 3 年が経った今も、観光施設の中でも人気のある金沢城公園、兼六園、金沢 21 世紀美術館は近くに位置しており、外国人観光客も多く来ていた。特に兼六園を訪問する外国人が多い理由としては、公式サイトやパンフレットの多言語化、クレジット決済の受入れがあるそうです。箱根においても今後、外国人観光客の増加が見込まれることから、特にクレジット決済の対応が必要だと感じました。
<p>政務活動費 支出明細</p>	<p>47,480 円（領収書添付のとおり） 交通費及び宿泊代 40,030 円、手土産代 2,300 円、 入館料 800 円、タクシー代 4,350 円</p>

金沢市 宿泊税について

1 宿泊税の概要

(1) 目的

金沢の歴史、伝統、文化など固有の魅力を高めるとともに、市民生活と調和した持続可能な観光の振興を図る施策に要する費用に充てるため

(2) 納税義務者

以下の宿泊施設への宿泊[※]に対し、その宿泊者に課税

- ・ 旅館業の許可を受けて営業を行う旅館・ホテル、簡易宿所
- ・ 住宅宿泊事業（民泊）の届出をして事業を営む住宅

※ 宿泊の定義

ア 当該利用行為が契約上宿泊としての取扱いであるもの

イ ア以外で、当該利用行為が日をまたぐ6時間以上の利用であるもの

(3) 税率（宿泊料金がかからない宿泊の場合は課税対象外）

宿泊料金 [※] （1人1泊）	税率
20,000円未満	200円
20,000円以上	500円

※ 宿泊料金

宿泊者が宿泊の対価又は負担として宿泊施設に支払うべき金額（いわゆる宿泊料金のほか、宿泊者の意思に関わりなく請求される清掃代、寝具代等）

※ 宿泊料金に含まないもの

飲食代、租税、立替金等

(4) 徴収方法等

特別徴収（特別徴収義務者[※]が、宿泊料金と合わせて宿泊税を徴収）

※ 特別徴収義務者（宿泊事業者）は、宿泊月の翌月末日までに宿泊税を申告納入

2 導入スケジュール

平成30年	3月	条例可決（23日）、総務省へ協議書提出（29日）
	6月	総務大臣同意（26日）、条例・施行規則公布（27日）
	10月	事務説明会（全3回開催）
平成31年	4月	条例施行（1日）

3 税収見込

（初年度） 6億6千万円 （平年度） 7億2千万円

宿泊税に関する検討について

1. 趣旨

金沢市では、持続可能な観光振興を図るため、歴史、伝統、文化など本市固有の魅力を磨き高めるとともに、市民生活への影響を緩和し、住む人、訪れる人の双方にとって魅力的なまちづくりにつながる仕組みとして、宿泊税の導入について検討しています。

2. 経緯

- 平成28年 11月 金沢経済同友会と市長の意見交換会
金沢らしい宿泊税の導入について金沢経済同友会から提案があり、市長が検討を表明
- 12月 金沢市議会12月定例会議会
本会議で宿泊税の導入について提案があり、市長が検討する旨を答弁
- 平成29年 5月 北陸新幹線開業による影響検証会議を立ち上げ
金沢市市内プロジェクトにおいて検討を開始
- 8月 宿泊客受入環境調査の実施
- 11月 市内プロジェクトにおける検討結果を公表
北陸新幹線開業に伴う影響検証会議から報告
「観光の振興が、住む人、訪れる人の双方にとって、魅力的なまちづくりにつながる仕組みを構築するためにも、宿泊税の導入については、全ての宿泊施設利用者を対象とする京都市の制度を基本に、早急に検討する必要がある。」

3. 検討案

(1) 目的

世界の交流拠点都市をめざして、歴史・伝統・文化の振興及び市民生活と調和した持続可能な観光振興を図る金沢らしい施策に要する費用に充てる。

(2) 想定される使途（新規または拡充するものに限る）

① まちの個性に磨きをかける歴史・伝統・文化の振興

- ・歴史的なまちなみや景観の保全
- ・伝統文化・伝統芸能の支援（茶屋・芸妓）
- ・食文化の継承・振興
- ・伝統文化・伝統工芸の振興
- ・夜間景観の魅力向上
- ・無電柱化の推進
- ・建築文化など新たな魅力の発信 など

②観光客の受入れ環境の充実

- ・インバウンド対策の強化
- ・宿泊施設のおもてなし力を高める改修への支援
- ・オフシーズンにおける誘客の底上げ
- ・広域観光や中長期滞在の推進
- ・歩けるまちづくりの推進
- ・文化イベント・スポーツ大会の誘致・開催
- ・文化・スポーツツーリズムの推進
- ・MICE・スポーツ施設の充実
- ・夜の観光の充実
- ・バリアフリー観光の推進
- ・宿泊事業者の人手不足への対応 など

③市民生活と調和した持続可能な観光の振興

- ・無許可・無届出の宿泊施設に対する監視・指導の強化
- ・ぼい捨てなどの迷惑行為の防止
- ・公共交通の充実
- ・レンタサイクル「まちなか」の利便性の向上
- ・まちなかの歩行環境の向上
- ・高齢者のまちなかでの買い物の支援
- ・市民・観光客双方の災害時の安全・安心の確保 など

(3) 制度内容

税収の用途を踏まえ、京都市の課税客体及び税率を基本として、制度を検討する必要がある。

(参考) 京都市の宿泊税

目 的	国際文化都市としての魅力を高め、観光の振興を図る	
課税客体	市内のホテル、旅館、簡易宿所又は住宅宿泊事業での宿泊	
税 率	一人一泊について、宿泊料金が	
	2万円未満	200円
	2万円以上5万円未満	500円
	5万円以上	1,000円
	ただし、修学旅行等は免除	

市民生活と調和した持続可能な観光の振興(宿泊税の活用)

金沢の歴史、伝統、文化など固有の魅力をより一層高めるとともに、市民生活と調和した持続可能な観光の振興を図る施策に活用

1. まちの個性に磨きをかける歴史・伝統・文化の振興 (事業費 301,510) 千円 247,700 千円	
①歴史的なまちなみや景観の保全、建築文化の発信 犀川・浅野川周辺の修景整備 金沢らしい眺望景観の創出 金沢町家の宿泊施設としての再生への支援 など	70,200 千円
②伝統芸能の支援 芸妓文化や茶屋文化の継承への支援	23,100 千円
③伝統文化・伝統工芸の振興 全国学生大茶会の開催 文化とスポーツを組み合わせた交流事業の実施 宿泊施設の工芸品展示への支援	24,200 千円
④文化・スポーツ施設の充実 文化施設の展示機能の充実 MICE施設の改修に向けた設計 文化スポーツ施設再整備のための積立	115,200 千円
⑤食文化の継承・振興 全日本高校生WASHOKUグランプリの開催 国内外の若手料理人が和食を学ぶ環境の整備	15,000 千円

3. 市民生活と調和した持続可能な観光の振興 (事業費 317,935) 千円 176,100 千円	
①無電柱化の加速 まちなかの無電柱化の推進	10,700 千円
②住む人・訪れる人双方の交流促進 ゲストハウスが実施する地域住民と宿泊客との交流事業への支援	6,000 千円
③交通混雑の緩和と安全な歩行環境の確保 観光バス等の乗降場の整備 都心軸線における啓発の実施	11,800 千円
④まちなかの歩行環境の向上 まちなかの歩行環境の整備、休憩空間の創出 金沢駅東・駅西広場における快適なトイレ空間の整備 など	89,900 千円
⑤ぼい捨てなどの迷惑行為の防止 ぼい捨て等の迷惑行為に対するマナーの啓発や指導の強化	14,500 千円
⑥特定地域への観光客の集中を緩和 金沢港周辺地域における活性化モデル事業の実施	10,000 千円
⑦公共レンタサイクルの利用促進 郊外地区への観光客の分散化	20,200 千円
⑧旅行者の安全・安心の確保 新しい「まぢのり」の構築 外国人への多言語防災情報の発信 宿泊施設の従業員に対する救命講習会の開催	13,000 千円

2. 観光客の受入れ環境の充実 (事業費 252,900) 千円 194,500 千円	
①インバウンド対策の強化 公衆無線LANのエリアを拡大 重伝建地区等の説明版の英語併記 まちなか交通ガイドの多言語化	58,000 千円
②宿泊施設等のおもてなし力の向上 おもてなし力を高める宿泊施設の改修への支援 食物アレルギー等に対応した店舗情報の周知	78,000 千円
③夜の観光の充実 金沢の多彩な伝統文化を披露するナイトシアターの開催 金沢らしい夜間景観の創出 鼓門におけるナイトパフォーマンスの実施 など	45,400 千円
④誘客の推進 市内におけるコンベンション開催の支援拡充	13,100 千円

4. 徴税経費 徴収事務費、特別徴収事務交付金 など	(事業費 41,704) 千円 41,700 千円
宿泊税収入額 ※11か月分	660,000 千円
1. まちの個性に磨きをかける歴史・伝統・文化の振興	事業費 301,510) 千円 活用額 247,700千円
2. 観光客の受入れ環境の充実	(252,900) 千円 194,500千円
3. 市民生活と調和した持続可能な観光の振興	(317,935) 千円 176,100千円
4. 徴税経費	(41,704) 千円 41,700千円
1～4 合計	(914,049) 千円 660,000千円

領 収 証

株式会社 JTB



No. 73705264108-02-82 *
2013 年 10 月 24 日

勝保 公好 様
下記の金額正に領収いたしました。

¥ 40,000 *

但し、10月24日 国内旅行ご旅行代金として

ご入金
内 訳

旅行代金

40,000

発行者

代表取締役



受取者

2013-10-24

領収個所名、領収者印の無いもの及び金額訂正のものは無効です。

④3200023

D 052-22
お客様用

領 収 証

No. _____

勝保 公好 様

30 年 10 月 27 日

★ ¥ 2,300-

但 御品代として

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

まんじゅう屋・菜の花

代表取締役 高橋 台一

〒250-0311 箱根町湯本 705

TEL 0460-85-7737

FAX 0460-85-7741

TR-61

138 金沢21世紀美術館

領収証

1人x200円

(公財)金沢芸術創造財団
金沢21世紀美術館
TEL. 076-220-2800
2018年10月28日(日) 14時24分

2403 チウ 高齢者 @800 4 ¥3,200

発行枚数 4枚
合計 ¥3,200

お預り金額 ¥3,200



伝票No. 00111

01 担当 6000

本書は緑風クラブ報告書に添付

領収証

毎度ご乗車ありがとうございます。
車両番号 000117号
2018年10月29日

乗車料金 ¥1220円

立替金 円

(現金・チケット・クーポン)
上記の通り正に領収致しました。

石川グリーンタクシー株式会社

金沢市西念4丁目14番18号

TEL (076) 262-0403



1389 (21)
25人 - 乗車済

領収書

No003

2018年10月29日09:28
車番 362
運賃 690円

計 690円

毎度ご乗車ありがとうございます。



大和タクシー株式会社

〒920-0362 金沢市古府2丁目77番地

金沢 076-266-5166

領収書

現.チ.ク

2018年10月29日 -015

メーター運賃 ¥2,440円

運賃料金計 ¥2,440円

合計 ¥2,440円

現金支払 ¥2,440円

毎度ご乗車ありがとうございます。

車両番号 116

報徳自動車(株)

お忘れ物、お車のご用命は
配車センター TEL 0465-22-4155

ご意見、ご要望は

神奈川タクシーサービスセンター-小田原

TEL 0465-22-2099

研修等結果報告書

実施年月日	平成 31 年 2 月 15 日（金）～2 月 16 日（土）
場所（対象）	京都市観光協会
目的（内容）	宿泊税実施の先進の取組について DMO の活動状況等調査について
参加者	勝俣公好、緑風クラブ（勝俣剛一、小川鶴雄、川口延明）
結果（所見）	<p>昨年 10 月に、金沢市へ訪問し、宿泊税導入に係る視察を行いました。昨年 10 月から宿泊税を導入している京都市の状況等について伺うため視察を行いました。また、昨年、箱根町においても箱根 DMO が設立されたことから、DMO の活動状況等について調査を行うため視察を併せて行いました。京都市観光協会において宿泊税の効果等について伺ったところ、配分も多く見込まれることから、混雑対策、受入環境整備等、観光客に対し多く還元ができるのではと期待の声を聞くことができました。京都市においても導入したばかりのため、効果や課題等、今後多く出てくると思われることから、引き続き、調査研究を行いたいと思いました。DMO については世界水準を目指し取り組んでいるとのことで、箱根 DMO においても参考となることが多くあると思うので、提案等をしていきたいと思いました。</p> <p>また、観光客動向調査として清水寺を視察しましたが、日本の文化財、神社仏閣への関心度が高いようで、多くの外国人で賑いを見せていました。清水寺では、インバウンド向けのホームページを作成するなど、外国人観光客への誘客に力を入れているようです。法務部長さんのお話では、外国人観光客に対するマナーについての注意喚起等に苦慮しているとのことでありました。併せて、公益財団法人 国立京都国際会館（国際会議場）を視察したが、近年、国際会議開催件数、参加者数も増加しており、国際会議参加者は観光客より観光消費額が多いとされています。2 月 5 日に開催された議員研修会の中においても講師である田口准教授から箱根への国際会議場の誘致をというお話がありました。警備等による近隣への影響等、課題も多くあると考えますので、提案できるかどうか、今後、調査研究をしていきたいと思いました。</p> <p><京都市における宿泊税の概要></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 税率 <ul style="list-style-type: none"> 宿泊料金が 20,000 円未満 200 円 宿泊料金が 20,000 円以上 50,000 円未満 500 円 宿泊料金が 50,000 円以上 1,000 円 ● 税収見込み <ul style="list-style-type: none"> 初年度 19 億円、平年度 45.6 億円 ● 用途 <ul style="list-style-type: none"> 宿泊税は国際文化観光都市としての魅力を高め、観光の振

興を図るための費用に活用します。

活用例としては、

- ・美しい景観の保全
- ・わかりやすい観光案内
- ・道路の渋滞、混雑解消
- ・京町家の保全・継承
- ・違法民泊の適正化

京都市では平成 29 年 9 月に条例案を提案し、11 月に議決をしたとのことで、その際、次のような付帯決議がなされたとのこと。

①税の公平性、公正性を担保するため、急増する民泊をはじめ違法に営業している宿泊施設への宿泊を確実に捕捉し、宿泊税を徴収すること。

②宿泊税の代行徴収及び納付ができる第三者納付について、民泊仲介事業者に働き掛け、その活用を図ること。

③宿泊税収入については、住んでよし、訪れてよしのまちづくりに資する事業に活用し、市民はもとより、納税者である宿泊者、さらには特別徴収義務者となる宿泊施設の運営事業者に、宿泊税の効果を実感いただけるよう取り組むとともに、決算及び使途が明確になるよう、透明性を確保し、議会及び市民への情報公開を行うこと。

④簡易宿所をはじめとした中小、零細事業者をはじめ、宿泊事業者の納税事務の簡素化と支援に取り組むこと。

⑤日本国内はもとより、世界に向けて、宿泊税の主旨及び徴収内容について広報し、宿泊事業者へ負担となることのないよう努めること。

⑥条例施行後の状況を早急に把握し、必要がある場合は適切に対応するため、条例の施行の 1 年 6 箇月後に、条例の施行の状況、社会経済情勢の変化等を勘案し、宿泊税に係る制度について検討を加え、必要があるときは、早急にその結果に基づいて所要の措置を講じること。

<京都市観光協会の取り組み>

京都市版 DMO として、行政と一体的に観光振興に取り組み、事業者の稼ぐ力を引き出すこととしている。京都市観光協会と市産業観光客観光 MICE 推進室が併設されており、効率良く仕事がなされていた。

●2020 年度に実現を目指すビジョン 持続可能な国際文化観光都市「京都」

●具体的な取り組み

①事業者支援

- ・法人向け WEB サイトの構築
- ・観光客向け WEB サイトをより顧客目線の設計へと刷新
- ・企業間の協業促進や、ベンチャー・起業支援につながる新たな事業の研究開発
- ・事業者の経営活動を支援する

②情報発信の最適化

- ・核となるファン層の個別ニーズに即応した情報を届ける新たなコミュニケーション活動への取り組み

	• WEB サイトにおけるチャットボット（自動応答システム）の導入
政務活動費 支出明細	45,930 円（領収書添付のとおり） 交通費及び宿泊代 38,740 円、手土産代 2,300 円、 入館料 600 円、タクシー代 4,290 円

①

改

領 収 証

株式会社 JT B



№ 10005884109-02-18
2019年2月18日

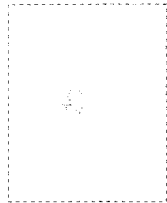
様名 公好様
下記の金額正に領収いたしました

¥ 38,740 円

但し、このうち、国内旅行ご旅行代金を除く

ご入金
内 訳

現金 38,740円



〒100-0001



東京都



千代田区

領収箇所名、領収者印の無いもの及び金額訂正のものは無効です。

①3200023

D-021136
お客様用

領 収 証

No. _____

膳根公好 様

平成 29 年 2 月 18 日

★ ¥ 2,300 -

但し お品代として

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

まんじゅう屋・菓の荘

〒250-0611 箱根町湯本705

TEL 0460-85-7737

FAX 0460-85-7741

TR-61

(印)

領収書

2019年02月15日 -004

メーター運賃 ¥2,440 円
 固定迎車料金 + ¥110 円
 早朝予約料金 + ¥410 円
 運賃料金計 ¥2,960 円

合計 ¥2,960 円

現金支払 ¥2,960 円

毎度ご乗車ありがとうございます。

車両番号 164

報徳自動車(株)

お忘れ物、お車のご用命は
配車センター TEL 0465-22-4155

ご意見、ご要望は

神奈川タクシーセンター-小田原

TEL 0465-22-2099

(印)

領収証

毎度ご乗車ありがとうございます。
 車両番号 3072号
 2019年02月16日

乗車料金

¥1330 円

上記の通り正に領収致しました。

比叡山観光タクシー株式会社

京都市左京区一乗寺稲荷町27
 TEL075-701-7181

(印)

証 明 書

様

金 2400 円

但し、

入城料 @ 600 円 4 名 2400 円

@ 円 名 円

@ 円 名 円

上記のとおり証明します。

平成 31 年 2 月 16 日

元離宮二条城事務所

取扱者



本書は祿風が報告書に添付

領 収 証

勝俣 公好 様

2019 年 9 月 28 日

★ ￥ 3,024

用 書籍代として。

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-1-1 4番1号

全国官報販売協同組合
霞が関事業部

TEL 03(3504)3885 FAX 03(3504)3889

要望活動結果報告書

実施年月日	平成31年3月28日(木)
場所(対象)	東京都千代田区永田町 国会議事堂 衆議院会館・参議院会館
目的(内容)	1 ゴルフ場利用税の堅持を求める要望 2 地方交付税制度の制度改正要望
参加者	勝俣公好、緑風クラブ(勝俣剛一、小川鶴雄、川口延明)
要望事項等	<p>要望先</p> <ul style="list-style-type: none"> ・衆議院議員 牧島かれん議員(地元選出) ・参議院議員 島村大議員(神奈川県選出) ・参議院議員 中西健司議員(神奈川県選出) ・参議院議員 井上義行議員(神奈川県選出) <p>ゴルフ場利用税の堅持については、箱根町議会においても平成30年12月に意見書を提出した経緯がある。観光客は増加しているが、定住人口は年々減少しており、自主財源が逼迫している状況にある当町にとって、ゴルフ場利用税交付金は貴重な財源となっていることから、今回、衆議院会館・参議院会館を訪問し、ゴルフ場利用税の堅持について要望活動を行った。</p> <p>仮にゴルフ場利用税が廃止された場合、ゴルフ場特有の行政需要に対応できなくなるばかりか、それ以外の事業の継続にも支障を来しかねない。特に当町のような普通交付税不交付団体では、減収となった分が交付税では措置されないことから、ゴルフ場利用税の廃止による影響は非常に大きいと言わざるを得ないので現行制度を堅持するよう強く要望を行ったもの。</p> <p>また、箱根町は税収入があり財源が保たれているとの判断により地方交付税が支給されない地方交付税不交付団体であるが、現状は厳しく、固定資産税の超過課税を継続せざるを得ない状況である。この不均衡の是正について、国に対し申入れをして頂くため、次の事項について要望活動を行った。</p> <p>○普通交付税について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基準財政需要額に観光需要の適切な算入 ・交付税措置の扱いの限定 ・不交付団体が等しく財政余裕があるわけではないため、制度設計の見直し <p>○特別交付税について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光需要の適切な算入 ・除排雪、火山対策などの自然災害に係るものの十分な措置
政務活動費 支出明細	12,140円(領収書添付のとおり) 交通費 4,630円、手土産代 2,300円 タクシー代 5,210円

領 収 証

No. _____

勝保公好 様

31年3月27日

★ ¥2,300-

但 御品代として

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

まんじゅう屋・菜の花

〒250-0311 箱根町湯本70
TEL 0460-85-7737
FAX 0460-85-7741

TR-61

領収書 現・チ・ク

2019年03月28日 -003

メーター運賃 ¥2,440円
固定迎車料金 + ¥110円
早朝予約料金 + ¥410円
運賃料金計 ¥2,960円

合計 ¥2,960円

現金支払 ¥2,960円

毎度ご乗車ありがとうございます。

車両番号 164

報徳自動車(株)

お忘れ物、お車のご用命は

配車センター TEL 0465-22-4155

ご意見、ご要望は

神奈川タクシーサービスセンター-小田原

TEL 0465-22-2099

駅-No 440126 領収書-No 28
窓口-No 2

領 収 書

勝保公好 様

金額 ¥4,630円
「消費税等込み」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2019年3月28日
東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納

付につき名古屋中村

税務署承認済

小田原駅

現金出納社員

領 収 書

現・チ・ク・割引 No.4639

日付 '19年03月28日

車番 0045 000

基本運賃 ¥2250円

運賃料金計 ¥2250円

合計 ¥2250円

上記の通り領収致しました

毎度ご乗車ありがとうございます。

お忘れ物・お気付きの点は当社へ

双美交通株式会社

東京都葛飾区立石2-26-3

TEL 03-3693-2975